

2025 年 10 月 29 日

報道関係者各位

一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会

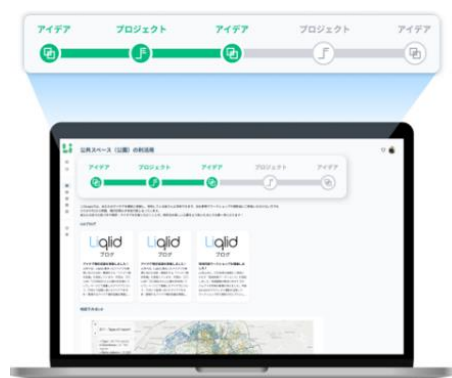
市民参加型合意形成プラットフォームを活用したエリアマネジメントを実現 「大丸有まちの声プロジェクト」 ～まちに集う人々と共に育むまちづくり～

2025 年 10 月 29 日（水）よりサービス本格開始

一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会（以下「大丸有協議会」）では、大手町・丸の内・有楽町地区において、都心における最先端のスマートシティの構築により、東京・日本の国際競争力向上を目指しています。

今回、スマートシティ構築に向けた取組の一つとして、**エリアの来街者や就労者の“声やアイデア”をまちづくりにつなげる「大丸有まちの声プロジェクト」を 10 月 29 日（水）より本格開始**いたします。本プロジェクトでは、市民参加型合意形成プラットフォーム「Liqid」を活用し、来街者や就労者の投稿により聴取した“声やアイデア”を AI テキストマイニング*1により可視化。より魅力的なまちづくりにつなげていく流れを一気通貫で実行します。

アイデア投稿からまちづくりへ一気通貫サービス



本取組では、来街者やオフィスワーカーを含む多様なステークホルダーがまちづくりに主体的に関わる仕組みとなることを企画し、デジタル技術を活用することで、まちづくりへの市民参加をより身近で効果的なものとしています。単なる物理的な環境整備にとどまらず、まちを利用するみなさんからの声を反映しながら、継続的な改善と適応を重ねることで、エリアの魅力向上と持続可能な都市空間の形成を目指します。

※本サービスは株式会社 Liquitous（本社：神奈川県横浜市、代表取締役 CEO 栗本拓幸）の「Liqid（リクリッド）」を活用した実証サービスとして展開いたします。Liqid は、市民に対する情報提供、市民による意見表明、施策案ブラッシュアップへの関与・共創を一気通貫で実現する、市民参加プロセスのプラットフォームとなる Web 上の仕組みです。

※本取組事業は、東京都が進める「東京都スマートサービス実装促進プロジェクト Be Smart Tokyo*2」の一環として、大手町・丸の内・有楽町地区をフィールドに都市のスマート化に向けた展開実証として取り組み、進めて参ります。

*1 AI テキストマイニング：AI（人工知能）処理技術等を活用し、大量のデータから人間では見つけにくい関連性や傾向、感情等自動で抽出・分析する技術

*2 Be Smart Tokyo：「スマート東京」の実現に向けたスマートサービスの実装を加速させるため、都市 OS 等のスマートシティ基盤を提供するエリアマネジメント団体等とスタートアップ等とが協業可能な枠組みを構築する事業を東京都が推進するプロジェクト

プロジェクト概要

プロジェクト名：大丸有まちの声プロジェクト

実施期間：2025 年 10 月 29 日（水）～

実施主体：一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会

URL：<https://tokyo-omy-w.liqid.jp/>



まちをご利用のみなさんからの声、アイデアの投稿方法

1. ホーム画面

「ホーム」画面は、Liqid にアクセスすると最初に表示される画面です。

この画面では、Liqid を活用した取組全体の説明や、立ち上げられている「スペース*」を確認することが出来ます。

* スペースとは

Liqid 内で立ち上げられている取組（事業）を指します。「スペース」の中で、個別の取組（事業）について、みなさんの声やアイデアを募集したり、情報提供が行われます。

ホーム画面



※画像はイメージです

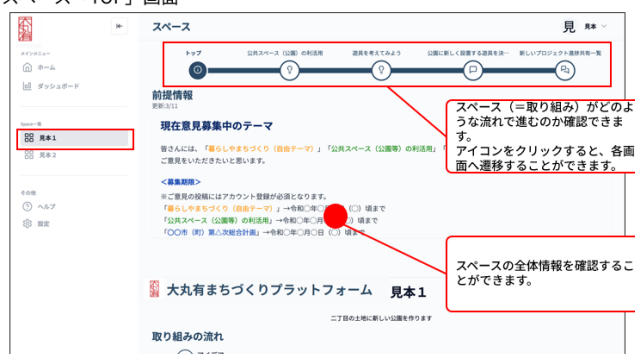


2. スペース「TOP」画面

スペースの「TOP」画面は、スペースを開いた時に最初に表示される画面です。

この画面では、スペースで実施される取組についての詳細な情報を確認することが出来ます。

スペース「TOP」画面



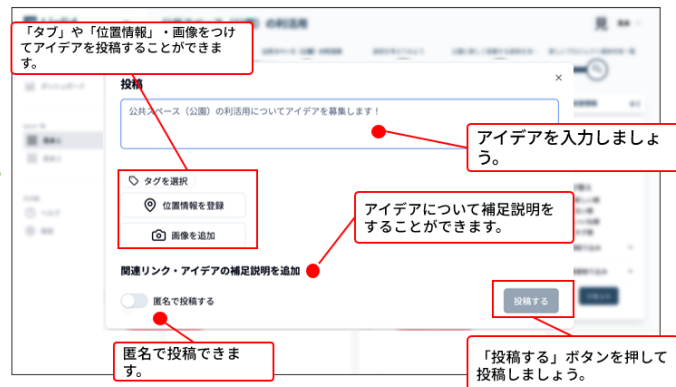
3. アイデア画面

スペース TOP 画面から各質問のバーのうちアイコンを押下すると、アイデア画面となります。

このアイデア画面では、ツールの「新規投稿」ボタンから投稿に進めることが出来ます。

【PC 版】

「アイデア」画面



【モバイル版】



【ご参考】

大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり3団体について

大手町・丸の内・有楽町地区は、公民協調によるサステナブル・ディベロップメントを通じて、約 120ha のまち全域で「新しい価値」「魅力と賑わい」の創造に取り組んでいます。
大丸有協議会を中心に公民でまちの将来像を合意し、リガーレが賑わいや都市観光を促進、エコツエリア協会が社会課題の解決や企業連携によるビジネス創発を具体化しています。

一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区
まちづくり協議会 (大丸有まちづくり協議会)

再開発・街づくり・地権者合意形成

大丸有地区の地権者を会員とし、エリアの付加価値を高め、
東京の都心において持続的な発展に向けた取り組みを行っています。



一般社団法人 大丸有環境共生型
まちづくり推進協会 (エコツエリア協会)

サステナビリティ/Research & Development/ 環境共生

「経済」「環境」「社会」がバランスよく共存するまちを目指して、
大丸有地区に集う企業・就業者のコミュニティ形成や、
次世代への持続可能なビジネス創発に取り組んでいます。

NPO法人 大丸有エリアマネジメント協会
(リガーレ)

エリアマネジメント運営

道路を始めとした公的空間の活用や、交流・環境などの活動を通じて、
大丸有地区のブランド向上に取り組んでいます。

※まちづくり3団体ホームページ URL: <https://tokyo-omy.jp/>

一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会（大丸有協議会）について



大手町・丸の内・有楽町地区
まちづくり協議会

大手町・丸の内・有楽町地区（通称：大丸有地区）の地権者によって構成されています。

まちの将来像とその整備手法・ルールを地権者自らが話し合い、それらを行政と連携して実現することによって、東京のビジネスをリードする当地区の、豊かなコミュニティの形成とサステイナブルデベロップメントに取り組んでいます。

※大丸有協議会ホームページ URL: <https://www.tokyo-omy-council.jp/>

＜本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先＞

大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり PR 事務局 共同ピーアール(株) PR アカウント本部 5 局 2 部 担当：内山・大木
TEL：070-4303-7327／090-7739-1083 FAX：03-6260-6653 E-mail：tokyo-omy-pr@kyodo-pr.co.jp

本資料は本日付で国土交通記者会・国土交通省建設専門紙記者会へお届けしています。